

だてフォト部4期生 始動！



7月1日⑧、地域の魅力を発信するボランティアサポーター「だてフォト部第4期生」の委嘱状交付式を行いました。

委嘱されたのは一般公募により選考された浜秋翔さん、佐藤夏美さん、八巻聖奈さんの3人で、聖光学院高等学校写真部の皆さん、伊達高等学校写真部の皆さんも継続して活動していただきます。

今後、だてフォト部ではInstagramなどのSNSを通じ、部員それぞれの目線で見た景色や食べ物、お祭り、日常のひとコマなど、伊達市の魅力をたくさん発信してまいります。皆さんもInstagramをフォローし、ぜひ応援してください。

さとうなつみ
佐藤夏美さん

市内で英会話スクールを運営しており、もっと伊達市の人とつながりたいと思いました。外国人も好きでいてくれる伊達市を広く伝えていきます。



はまあきしょう
浜秋翔さん

僕は関西出身ですが、伊達市には他の市町村とは違う良さがあると感じます。ずっと住んでいる人とは違った視点で、市の魅力を発信していきます

やまきせいな
八巻聖奈さん

5年ぶりに伊達市に帰ってきたらお店やイベントが増えていて驚きました。移住を考えている人にも魅力を伝え、背中を押せたらと思います。



伊達市公式 Instagram

今月の「# いいないだて」



アカウント名：@hantyo3 さん
撮影場所：梁川八幡神社（梁川町）
投稿日：6月27日

夏のオアシス、い〜ない！

「一輪だけ凛と咲いていたハスの花。今年も夏の始まりがやってきました」と撮影者さん。ひと足先に華麗に咲き誇るハスの花に魅了される一枚です。

「#いいないだて」をつけて投稿しよう

思わず「い〜ない！」と叫びたいくなる伊達の写真をお待ちしています。

伊達市公式Instagram▼



だてフォト部Instagram▼



幸せがじゅずつなぎになるリレートーク

#28 伊達市に住んでいる人が、今話したい人と対談し、つながりを作るコーナーです。誰と何を話すのか、台本はありません。



山田愛…昭和54年生まれ。Ribbon保育園園長であり一般社団法人まちづくり伊達の代表理事を務める。自身もなかなか料理の時間がとれない経験から、まちの駅だてのRibbonKitchenにて、働くママの手助けができるお惣菜の販売も検討中。

佐藤末実…昭和55年生まれ。令和5年12月から伊達市地域おこし支援員としてUープレイス伊達を拠点に活動する。洋裁のスキルを生かした交流会も開催している。バッグにビールのストラップを付けるくらいお酒が好き。友達とだけじゃなく一人でも飲みに行く。



癒やし
今は子どもがスポ少でソフトテニスをやっているから、一緒になって頑張っているときに癒やしですね。家でじっとしているより、体を動かしたいです。すてきですね。私は趣味が洋裁なんですけど、ものづくりしている時間が癒やしです。すごいですね！あと、お酒ね？前回の話をしすぎて、呑兵衛みたいに書かれていたんですよ（笑）だから「癒やし」って聞いたときパツとお酒が思いついたけど、もっとすてきなこと言おうと思ってやめたんです。

野望
自分が何もしなくても収入が得られる立場まで上り詰めた（笑）電話一本で指示出して終わりみたいな。面白い！気持ち良い発言！そうでしょ！昔はそう思って会社を経営したんですけど、15年以上経った今でもそれは難しいですね。むしろ保育園で子どもたちの笑顔や、元気に走り回る姿を見ながら、忙しく働いているのが幸せだって感じます。山田さんの明るくて子どもも想いなどところ、きっと子どもたちや保護者さんに伝わっていますよ。



今回のトーク：伊達中学校ソフトテニス部の皆さん×山田愛さん

撮影場所：Ribbon保育園だて（伊達市細谷）